



こが



市議会だより

<http://www.city.koga.fukuoka.jp/>



 力を合わせてでっかく描け！（砂の芸術大会） ★

特集

- 議会見える化への新たな一歩
- 議会インターネット中継がスタート・2～3
- 常任委員会調査・研究レポート・・・4～5
- 議員の政務調査報告・・・・・・・・6～8
- 請願・陳情・賛否一覧・・・・・・・・9～10
- 14人が市長に問う
- ここが聞きたい！一般質問・・・11～17

第60号

平成24年（2012年）

8月8日

発行責任 福岡県古賀市議会

信頼される議会・議会活性化へ これまでの取り組み

議会基本条例等調査特別委員会 委員長 清原哲史

委員会・専門チームで 活発に審査

信頼される議会をめざすため、議会に関する基本的な事項を定め、議会の活性化の構築に向けた調査、研究を行う、「議会基本条例等調査特別委員会」が平成23年第2回定例会（6月議会）で設置されました。

これまでに特別委員会15回、協議会及び連絡会3回、ワーキングチーム会議8回を開催しています。

意見を聞く会など、 開かれた委員会審査を実施

この1年間の主な活動としては、平成23年8月に先進地の宗像市議会を視察し、議会基本条例制定までの取り組み、制定後の議会報告会実施状況、インターネットによる議事中継・録画配信について調査研究を行いました。

平成23年10月には市民アンケートを行いました。

アンケートは456人、22・8%の市民の回答が寄せられ

ました。

（詳細は平成24年2月発行「こが市議会だより58号」を参照ください。）

このアンケートから、市民の政治意識や古賀市議会の課題が明らかとなりました。

平成23年11月にはリーパスプラザで、市民39人が参加したパブリックヒアリングを開催し、「アンケート調査結果」と「古賀市議会がめざすもの」を説明し、意見交換を行いました。

参加者からは、「非常に画



熱心な意見が交わされた市民との意見交換会
 （平成23年11月22日、リーパスプラザ大会議室）

期的で古賀市の将来に希望が見えた。」など積極的に評価する意見や、「議員が何を考え活動しているかが見えない。」議員研修など市民へのアピールが不足している。」などの厳しい指摘もありました。

平成23年12月の第8回特別委員会では、九州大学大学院の田中孝男准教授を招き講演会を開催しました。

講演では、会議規則が身内の取り決めであるのに対し、条例は①議会と市民との約束事②議会と執行機関との約束

事を定めることになり、議会運営の基本的な事項を、最高規範として定めるという位置づけを持たせた規範が必要ならば、議会基本条例の制定が望ましいと講演されました。

平成24年4月から京丹後市・田川市の議会基本条例を参考資料にワークシートにより各会派の意見を提出し、研究課題に対する意見を、課題に沿いながら議論を深めます。

調査・研究を深めるため 継続審査を決定

平成24年5月の第14回特別委員会では、これらの論点を整理し、さらなる調査・研究を深めていく必要があることを確認し、平成24年第2回定例会（6月議会）で継続審査を申し出、全会一致で決定しました。

今後は、会派ごとにまとめた意見を踏まえ、研究課題を協議し、全体での議論を深め、成文化にむけ精力的に活動を進めます。

自宅で議会が見られます

古賀市議会では、より開かれた身近な議会を目指し、議会のインターネット中継・録画配信を開始しました。ご家庭や職場のパソコンを利用して、普段なかなか見ることのできない議場の様子をご覧ください。

何が見られるの？

- 生中継と録画配信があります。
- 会期中は本会議のすべてと議員の一般質問が生中継で見られます。
- 現在、平成24年第1回定例会（3月）と第2回定例会（6月）分が録画で見ることができます。



実際の映像です

どうやって見るの!?

- 古賀市のホームページの古賀市議会のコーナーから見るができます。
 - 録画中継は、会議が終了した日のおおむね3日後（土、日、祝日を除く）からご覧いただけます。
 - 映像を見るには、Microsoft社のWindows Media Player（無償）が必要です。お持ちでない方は、Microsoft社のホームページから入手しインストールしてください。
（Macをご使用の方は追加ソフトをダウンロードしてください。）
- ※現時点ではスマートフォン・タブレット端末による映像再生はできません。パソコン（Windows、Mac）でご利用ください。

ようこそ！古賀市へ 小林市議会が議会報を視察

7月18日に宮崎県小林市から議会だより編集委員会の皆さんが来庁されました。議会報のできるまでの行程を、映像等を使用して説明。視察団の皆さんからは活発な質疑応答があり、議会報の向上に向けて貴重な情報交換となりました。



小林市議会視察の様子

第4回議会研修会

「古賀市の土地利用の変遷

（過去・現在・未来）」を学ぶ

6月21日、第4回議会研修会を開催しました。講師は都市計画課の職員で、内容は、
①土地利用に関する法体系②古賀市の土地利用の変遷③都市計画法の今昔物語④今後の土地利用の4項目。このほか、

特定用途制限地域指定に関する素案、筵内区の区域指定に関して詳細説明がありました。これまで、4回開催してきた議会研修会ですが、政策課題の現状を把握する貴重な学習の機会となっています。

お詫び

「こが市議会だより」第59号の7ページの写真は誤って前年の写真を掲載していました。お詫びいたします。

総務委員会

◎内場恭子 許山秀仁
○田中英輔 高原伸一
吉住長敏 西尾耕治
(4月24日)

市政情報発信と

安心安全施策で論議

公共交通、小竹系統増便

西鉄バスへの補助のルールは、運行経費から運賃収入を差し引いた額が赤字補てん額となります。小竹系統は平成24年度から夜間ダイヤ4往復8便が増えました。質疑

ではバス停まで行けない人に対する支援について福祉政策、タクシー利用をめぐる論議が交わされました。

玄界弁護士センターでは年間相談件数は149件。これまでの花鶴丘地域から新しいひだまり館(隣保館)に移転、名称も「古賀弁護士センター」に改称されました。

委員からは16カ所一度に測定をすべきとの意見、玄海原発事故を想定した避難者受け入れの質疑が出されました。

7方向撮影可能な防犯カメラ3基が約104万円です。防犯カメラの開示手続き、個人情報保護の取り扱いで質疑が交わされました。

情報発信アップで囁託 機構改革後の経営企画課の情報発信力アップ

毎月数カ所、放射能測定 平成23年度購入した

犯罪抑止の防犯カメラ 相次ぐJR駅近くでの犯罪事件を受け、犯罪抑止のため古賀駅周辺に、

エコバイク2台を購入 財政課からは、庁舎電力使用量の節電化へ



JR 古賀駅東口に設置された防犯カメラ

に関して市長室ブログで4月から元新聞社の方が囁託として任用されました。委員からは任用方法、時期、ブログを書き込む当事者の在り方等について質疑が出されました。

放射線測定器は、16カ所に設置、毎月数カ所ずつ測定し、結果は公表されます。4月に行った5回の平均値は0.032〜0.057マイクロシーベルトで問題はないとのことでした。

防犯灯のLED化設置補助は検討するとの説明でした。

の取り組みや、エコバイクの配備などの説明がありました。

委員会 究レポート

◎は委員長、○は副委員長

文教厚生委員会

◎芝尾郁恵 倉掛小竹
○清原哲史 阿部友子
松島岩太 姉川さつき
(5月9・11日)

市内通学路の安全点検を

問 県の教育委員会から、通学路の安全点検調査依頼があったようだが

答 対応は。現在各小中学校にアンケートの依頼をしてい

問 今年度から武道が必修化に

答 指導者はすでに県主催の研修を受けており、外部講師にも入ってもら

入所は、3年前まで想定

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 教育委員会関係と建設課、警察の三者で危険個所を回り、対応を考える。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

る。 全国の児童、生徒が登下校時に悲惨な事故に巻き込まれている。早急に危険個所の点検に取り組みべき。

答 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 必修化は1、2年生のみ。東中と北中は1、2年生とも柔道。古賀中は1年生が弓道と剣道、2年生は弓道と柔道。

問 待機児童の見通しは。 例年のペースで推移すれば、8月にも待機児童が出る可能性もある。

常任調査・研

できなかった。
問 働かざるを得ない、さまざまな社会情勢が保育ニーズを高めている。根本的に収容能力を広げることと考えては。

答 今後、私立保育所、幼稚園とも連携しつつ、公立保育所の増築も含めて対応策を進める。

市民に愛される施設になるために

問 市民活動支援センターの閉館時間が、18時から17時に変更になった理由は。

答 昨年、利用者数、利用時間のデータを取り、17時以降の利用が少なかったため1時間早い開館、閉館に変えた。

問 閉館が17時だと働いている方は利用できない。他市では、市民活動を支援するため、土日も夜間も利用できる。今後、時間延長の考えは。

答 時間の変更などについては、利用者の多様な意見をスタッフと協議し、今後、より良いセンターにしていく。



市内通学路の危険個所を委員会で点検
(6月7日小野小入口)

市民建産委員会

◎飯尾助広 前野早月
○松越義彰 結城弘明
三好貴一 仲道誠明
(4月27日・5月8日)

特定用途制限地域の指定、

年度内に条例案策定へ

問 特定用途制限地域の指定の今後の作業日程は。

答 5月中旬に、8行政区において素案の説明をした。6月14日まで意見の集約と、第二四半期に都市計画案作成、関係機関協議、第三四半期に市の

条例を作成、地元の説明会で進める予定。
問 今回の制限対象地域において、以前まちづくり計画が検討された。今回の素案にはどのような反映されているのか。

答 今回の規制で、計画されたまちづくりはでき

ると考える。

問 都市計画道路の見直しの対象は。

答 20年以上未着手の20路線を対象にしたい。

クリーンエネルギーの補助は

問 住宅用太陽光発電システム設置補助金の実績は。

答 平成23年度173件、約1566万円を交付。

エネファームの設置補助金事業は、7月から申請受付を開始。

問 過去の生ごみ堆肥化容器の実績は。

答 販売累積は1402

基、生ごみ処理機器補助

問 購入後の使用状況、成果の評価は。

答 購入時にアンケートなどは実施しているが、追跡調査はしていない。その様な調査で課題も見えてくると思われることから、今後検討したい。

進む耕作放棄地対策

問 高田区の改良工事の内容は。

答 耕作放棄地対策として、高田区に5000㎡

の放棄地を改良、営農定着に取り組む。

問 今後の利用計画と田

畑の内訳は。
答 田1500㎡、畑3500㎡で、ブロッコリーとそばの栽培を予定している。

問 農業振興地域整備計画の基礎調査の対象と内容は。

答 基本的には農業振興地域が対象。農地の実態調査、農家(農区)の意向調査などが行われる。

問 ため池工事、河川井堰

工事等の取り組みの基準は。
答 受益度、危険度などを勘案し、順位を決める。



地域説明会 (5月22日米多比児童館)

研修 提言に活かす!

清原 哲史

(希来里)

被災地視察

前野 早月

(希来里)

林活議連研修会
 被災地視察

吉住 長敏

(希来里)

林活議連研修会
 被災地視察

〔東日本被災地の見舞い、復旧・復興に学ぶ〕(宮城県松島町・東松島市・石巻市・女川町)

交通手段もままならない時期でしたが、前宮城県議加賀氏の協力で、4自治体の被災地を視察しました。初日は、松島海岸駅から野蒜・東名地区を回って、東松島市役所に入り、市長や議長から生々しい被災直後の様子や復旧について詳細な説明を受けました。午後は石巻市に入り、総務

部参事から防災拠点となる庁舎施設の防災機能の一部が麻痺した問題などの報告を受けました。その後、石巻漁港、病院などを視察、日和山から空襲の焼け野原のような石巻市の光景を目の当たりにしました。2日目は、大川小学校を訪れ、献花。移動途中も、多くの仮設住宅を見学。町役場など中心部が壊滅的な被害を受けた女川町では、高く積まれたがれきの多さに衝撃を受けました。今回の視察成果を古賀市の地域防災への取り組みに活かすことと同時に、改めて「絆」とは何かを問いかけられた3日間でした。東北の復興には、広域で持続的な支援が必要だと痛感しました。



〔林業活性化で宮崎へ〕
 綾町照葉樹林視察及び、林活議連九州大会へ(宮崎市・綾町)

結城 弘明

(政風会)

市町村議会議員特別セミナー参加

「地方議員の役割と改革までの研修」

地域科学研究会まちづくり研修会

「議員定数・報酬と政務調査費」

高原 伸二

(政風会)

市町村議会議員特別セミナー参加

「地方議員の役割と改革までの研修」

地域科学研究会まちづくり研修会

「議員定数・報酬と政務調査費」

許山 秀仁

(自由)

地域共創による「水とふるさと」づくり加賀市バイオマスタウン構想視察(石川県加賀市)

東日本大震災の観光地の現状と取り組み視察(宮城県石巻市)

松島 岩太

(自由)

「BUYはちのへ」運動の取り組み視察(青森県八戸市)

観光協会の今後の展望について視察(宮城県石巻市)



古賀市議会議員には、調査研究に役立てるために必要な経費の一部として、政務調査費が交付されます。月1万円を年間12万円ですが、平成23年度は改選の年でしたので、10万円でした。

政務調査を活用した議員は、領収証（1円から）等を添付して、実績報告を提出することが義務付けられています。この報告書は情報公開の対象で、どなたでも閲覧できます。

ここでは、その概要を報告します。

平成23年度 視察

阿部 友子

(明友会)

● 林活議連研修会参加（宮崎市・綾町）

● 照葉樹林視察・森林、林業、林産業活性化九州大会

● 市町村議会議員セミナー参加

● 商店街活性化調査研究

仲道 誠明

(明友会)

● 林活議連研修会参加（宮崎市・綾町）

● 照葉樹林視察・森林、林業、林産業活性化九州大会

● 商店街活性化調査研究

倉掛 小竹

(山海会)

● 「原発から守ろう子どもたちの命、未来」講演会参加

● 映画「葦牙」鑑賞会参加

● 子どもNPO市民フォーラム参加

〔谷中商店街の取り組み〕

圧倒的な周辺人口と歴史的街並みを背にする商店街ですが、間口が狭く奥行きが浅い小規模店が集まっています。TV放映による効果と観光名所が集客の柱。さらに、頻繁なイベントの実施などの販売促進も盛んに行われています。地の利だけでは生き残れないことを商店主皆が感じ、商店街組織と店主の「必死の努力」が商店街を支えています。



谷中商店街の取り組み
(東京都台東区)

船越 義彰

(自由)

● 市町村議会議員セミナー参加

飯尾 助広

(自由)

● 市町村議会議員セミナー参加

● 地域科学研究会まちづくり

芝尾 郁恵

(公明党)

● 水素エネルギーの研究状況（九州大学元岡キャンパス）

● 市町村議会議員特別セミナー参加「地方議員の役割と改革までの研修」

● 日本女性会議参加

● 松江市

研修会

〔市町村議会議員セミナー・福祉、医療の分野から〕

講演では、日本の在宅支援が非常に手薄なために、約8割の方が病院で亡くなっている、諸外国ではその半数とこのことでした。生活の原点は地域にあり、地域で支え合う連携と共生の実現が必要であるとのこと。福祉政策の重要性をひしひしと感じました。

姉川 さつき

(自由)

● 市町村議会議員特別セミナー参加「地方議員の役割と改革までの研修」

● 日本女性会議参加（松江市）



語ろう・紡ごう、
“だんだん”の縁を世界へ

西尾 耕治

(公明党)

●水素エネルギーの研究状況
 (九州大学元岡キャンパス)

●林活議連研修会参加

・照葉樹林視察(宮崎県綾町)

・森林、林業、林産業活性化

九州大会(宮崎市)

●市町村議会議員特別セミナー参加「地方議員の役割と改革までの研修」

●地域共創による「水とふるさと」づくり加賀市バイオマスタウン構想視察(石川県加賀市)



見事な綾町の照葉樹林(九州森林管理局 H.P)

田中 英輔

(山海会)

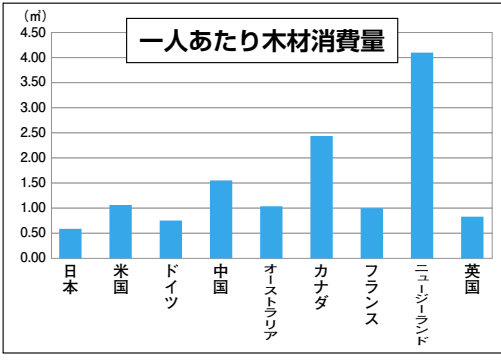
●議会報告書作成、配布

●林活議連研修会参加

〔林業活性、環境・エネルギーの研究に参加〕

地球温暖化に森林の機能が見直され、森林・林業再生プラン、公共建築等への木材利用推進法、森林・林業基本計画などで、国産材自給・利用拡大が始まっています。

市内の林業も、従事者の高齢化、価格の低迷から厳しい状況がありますが、研究会参加を受けて、関係者との意見交換も行いました。



内場 恭子

●「こんにちは、内場恭子です」、こが民報の発行、配布

●林活議連研修会参加

・照葉樹林視察(宮崎県綾町)

・森林、林業、林産業活性化

九州大会(宮崎市)

〔森の現状や管理、今後の活用法を視察〕

宮崎森林管理署職員に現地での説明を受け、森林の効用や林業の将来性、活性方法などを研究しました。木材生産地ならびに水資源涵養、自然災害防止の効果としての活用、観光資源としての育成など多面的な活用の配分をどうコントロールしていくのかなど、課題が多いことを痛感しました。今後100年の時間をかけ、人手を加えない自然林への移行を目指すことが期待されます。「地球温暖化対策が牽引する木材利用促進計画」「森づくりが地域を守り、地球を守る」の研修で、今後の問題点や課題、可能性などを学習しました。

奴間 健司

●愛知県豊橋市資源化センター視察

現在550tを10年後に450tとする構想を持つ、豊橋市資源化センターを視察。

古賀清掃工場の経費削減や将来構想に生かせる資料や視点を得ることができました。(平成23年11月2日)

●被災地視察(宮城県松島町、東松島市、石巻市、女川町)

東日本大震災被災地を会派「希来里」と合同視察しました。

東松島市の市長、議長と面談し、復興の現状、防災体制の教訓等を学び、古賀市での防災計画等に反映すべきものが得られました。(平成23年11月15日〜17日)

表彰

平成24年5月23日に開催された全国市議会議長会総会で、6人の方が表彰を受けました。

- 矢野治男氏(前議長・在職4年)
- 許山秀仁氏(前副議長・在職4年)
- 船越嘉彦氏(前議員・在職15年以上)
- 森本義征氏(前議員・在職10年以上)
- 薄一昭氏(前議員・在職10年以上)
- 奴間健司氏(前全国市議会議長会地方行政委員)

第2回定例会の主な審議

平成24年度第2回定例会（6月5日から19日）までの主な議案審議の要点を報告します。

職員の公務中の自動車事故で

専決処分

公用車による交通事故の2件の損害賠償（19万4901円）の専決処分が報告されました。さらに、施設管理瑕疵による損害賠償（相手方2件21万1197円）に関する専決処分2件が報告されました。質疑では公務中の交通事故で職員間の情報共有と再発防止策を急ぐべきとの意見が出されました。

被災者に配慮した古賀市税条例の一部改正

東日本大震災に係る被災者住居用財産の買い替えて、居住用家屋が滅失したときの譲渡制限を現行3年を7年後の年末まで延長する、及び住宅を再取得した場合に所得税の特例措置について、現行の市民税の住宅借入金控除の対象と

請願

「少人数学級推進」、「義務教育費国庫負担制度堅持」を国の関係機関に求める意見書提出に関する請願

この請願は小学校2年生をはじめ、35人以下学級を早期に実現し、少人数学級を推進すること、義務教育費国庫負担制度を堅持することの意見書提出を求めるものです。文教厚生委員会に付託審議された結果、平成23年度で小1、小2の少人数学級の方向が示されたものの、今年度も小1のみの実現となったことから、賛成全員で意見書提出を採択しました。

印鑑条例、市税条例の一部改正

正

外国人の住民基本台帳法の適用に関して古賀市印鑑条例等の一部を改正する条例と、平成23年度所得税で扶養親族等申告書が改正されたことで寡婦（寡夫）控除の申告に關する条例が提案され、原案どおり全員賛成で可決しました。

意見書

「少人数学級」、「義務教育費国庫負担制度堅持」を求める意見書

この意見書は、24年請願2の採択を受けて、35人以下学級の早期実現と、義務教育費国庫負担制度を堅持することを求めるものです。

本会議において賛成全員で可決し、政府に提出しました。
 提出者 文教厚生委員長 芝尾郁恵

陳情・要望

女性農業委員の登用に関する要望書（5月7日）
 福岡県女性農業委員の会 会長 鷹巣 礼子

地球社会建設決議に関する陳情書（5月15日、7月2日）
 陳情者 荒木 實

九州における震災瓦礫処理についての陳情書（5月25日）
 陳情者 菅原 夏実

貴議会で拉致問題意見書決議の可決お願い（5月25日）
 北朝鮮に拉致された日本人を救出する福岡の会
 代表 辻 幸男

美明用途見直し要望書（7月2日）

元古賀市鹿部土地区画整理組合
 理事長 清原 留夫、ほか
 6人



○人権擁護委員の再任

氏隆 賢 氏彰
 氏隆 賢 氏彰
 氏隆 賢 氏彰

○古賀市農業委員の推薦

氏代 千代 氏順
 氏代 千代 氏順
 氏代 千代 氏順

紹介議員 田中英輔
 江藤文彦
 前野早月

第2回定例会で審議した議案の結果一覧

会期：平成24年6月5日～6月19日

| 号数 | 議案等 | 結果 | 賛成 反対 | 倉掛 | 許山 | 前野 | 清原 | 阿部 | 松島 | 田中 | 内場 | 芝尾 | 結城 | 三好 | 姉川 | 仲道 | 高原 | 吉住 | 飯尾 | 船越 | 西尾 | |
|----------------|--|----------------|----------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|---|
| | | | | 小竹 | 秀仁 | 早月 | 哲史 | 友子 | 岩太 | 英輔 | 恭子 | 郁恵 | 弘明 | 貴一 | さつき | 誠明 | 伸二 | 長敏 | 助広 | 義彰 | 耕治 | |
| 28 | 専決（古賀市税条例の一部改正） | 承認 | 17：1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 29 | 専決（古賀市国民健康保険税条例の一部改正） | 承認 | 18：0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 30 | 古賀市印鑑条例等の一部改正 | 可決 | 18：0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 31 | 古賀市税条例の一部改正 | 可決 | 18：0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 32 | 福岡県後期高齢者医療広域連合組合規約の変更 | 可決 | 18：0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 24年 請願 2 | 「少人数学級推進」、「義務教育費国庫負担制度堅持」を国の関係機関に求める意見書提出に関する請願 | 採択 | 18：0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 33 | 「少人数学級推進」、「義務教育費国庫負担制度堅持」を国の関係機関に求める意見書の提出（議員提出議案） | 可決 | 18：0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 諮問 1 | 人権擁護委員候補者の推薦 | 適任 | 18：0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 諮問 2 | 人権擁護委員候補者の推薦 | 適任 | 18：0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 日程 第5 | 議会基本条例等調査特別委員会報告 | 継続 審査 可決 | 18：0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 日程 第6 | 古賀市農業委員会委員の推薦 | 同意 | 18：0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

○は賛成 ●は反対 議員は議席順

| 28 | 26 | 25 | 24 | 21 | 20 | 18 | 14 | 13 | 12 | 11 | 7 | 6 | 5 | 9/4 | 日 |
|-----|------------|---------|---------|---------|---------|---------|------|------|------|-----|-------|-------|-------|-------|------|
| 金 | 水 | 火 | 月 | 金 | 木 | 火 | 金 | 木 | 水 | 火 | 金 | 木 | 水 | 火 | 曜 |
| 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 9時30分 | 開議時刻 |
| 本会議 | 議会報編集特別委員会 | 決算特別委員会 | 決算特別委員会 | 決算特別委員会 | 決算特別委員会 | 決算特別委員会 | 一般質問 | 一般質問 | 一般質問 | 本会議 | 常任委員会 | 常任委員会 | 常任委員会 | 本会議 | 会議名 |

第3回定例会会期日程（案）

会期 9月4日～9月28日 25日間

注) 会期日程は、8月30日（木）の議会運営委員会決定後、市役所ロビーなどに掲示します。
 ◎本会議でのすべての質疑・討論の記録は「議会会議録」に収録されています。また、議会ホームページでもご覧になれます。
 会議録は、議会事務局で販売閲覧、市立図書館で閲覧しています。
 ◎議会の本会議、各委員会は傍聴することができます。（本会議の傍聴席は46席、委員会傍聴席は原則5～10席です）
 ◎請願書の締切りは8月28日（火）午後5時です。

一般質問

原発は危険。原発から撤退すべきだ

(答) 市長が声を大きくしても限界がある



内場 恭子

原発の危険性への不安も認識している。国・県の動向を見きわめ、市民の安全を守る施策を研究したい。

問 この1年で、どう検討したのか。国は原発再稼働を容認。国・県、電力会社にどう声を上げるのか。

市長 私が声を大きくしても限界がある。国の動向を見きわめ、考えを発信する。

問 情けない。市長の発言は大きく、市民を守る声。力がないというのを取り消せ。
市長 そんな意味ではない。すぐに原発すべてをストップ

問 原発技術は未完成で玄海原発1号機は36年、2号機は31年経過。危険性が高い。市民を守るのか。
市長 UPZ外だから大丈夫だという意味ではない。玄海



横断歩道すぐに改善を(小野小前)

させるのは無理がある。

問 原発ゼロが最善策。福岡県に太陽光発電設置補助がない。県へ設置補助の要望を出すべきだ。住宅リフォーム助成制度創設で市民や業者を支援してほしい。

市長 県補助を要望したい。

住宅リフォーム助成制度は検討しているところ。

問 通学路や生活道路の安全点検は。道路整備や防犯灯などの改善は。
市長 担当課と協議し、対応できる所はすぐしたい。

キャッチボールができる公園を(答) 子どもがいつでも遊びにいける環境は必要



倉掛 小竹(山海会)

が必要。当市は自然が多く、ある程度環境は整っているが、まだ不足している部分もある。

問 学童期の子どもたちが、のびのびと群れ遊びができる公園の地域差がある。花見小学校区、西小学校区は舞の里小、花鶴小学校区のそれぞれ10分1以下である。

問 今回のまたとない西鉄宮地岳線跡地の活用に、子どもたちの視点を取り入れるべきでは。
建設産業部長 市民アンケート、パブリックコメントなどを予定している。

問 子どもたちが社会の一員



子どもたちに安全な遊び場を

としてまちづくりに参画し、わくわくする経験を体験させてほしい。

市長 そうした取り組みも今後取り入れたい。

問 宅地公園は、安全面からフェンスや、ゾーンニングをし、無用な紛争、トラブルを招かない配慮が必要だが。

市長 地域で子どもを見守り、育てるために必要な提案、サポートは積極的に行う。

里山、まちなかの緑を守る施策は

問 温暖化対策や、豪雨災害などの面からも大野城市の「緑を守り育てる条例」や「緑のトラスト制度」を研究しては。
市長 市民を守る観点からも先進事例として研究していきたい。

小野・青柳地区の環境をどう整備するか
(答) 道路・河川、下水、開発など総合的に検討する



飯尾 助広
 (自由)

問 市街地に比べ道路の整備が遅れているのではないかと。清滝古賀線、谷山から薬王寺のバス道路および新原池・小山田線はそれぞれ通学路であり、通行量も多く道が狭い。早急な整備が必要ではないか。

市長 清滝古賀線は用地取得などの問題で工事中断している。久保寄りの工事を急いでいる。市道であるバス道路の危険性・騒音問題は十分認識しているが、現在のところ危険箇所を重点的に整備したい。新原池・小山田線は現在行っている基盤整備の中にあり、工事の進行を見ながら前向きに検討したい。

問 県営河川の草刈りは地元



地元農家による県営河川の草刈り

の農区に委託しているが、安全性などの対策は十分か。

建設産業部長 事故の場合、コミュニケーション保険で対応したい。

問 大きな事故の場合コミュニケーション保険だけでは不十分である。委託料金改定を含め、もっと安全対策を検討されたい。谷山・町川原地区の下水道供用開始が遅れているが、今後新しい建築物の下水が接続できないと聞かす。

問 景気低迷の中で失業者は315万人。就労者の35%は非正規労働者で、年収200万円以下の方が1200万人という状況がある。

市長 きめ細かな研修などで、雇用促進に努めている。

問 古賀市の職業紹介でも、



田中 英輔
 (山海会)

労働、暮らし、子育てを支える町づくりを
(答) 若者の雇用と、子育て支援に努める

市長 公共下水道に接続を変更したため、区域設定・手続きに時間がかかっている。供用開始は、今年10月を予定している。新規住宅等も10月までには接続可能としたい。

問 特定用途制限地域の指定の市の案は、規制が拡大され、

今後の開発の支障になるのでは。本来、環境面で問題となる雑種地・森林等の規制も併せて行わないと、問題は解決しないのではないかと。

都市計画課長 規制はあくまで素案であり、今後市民の方の意見をまとめて検討したい。

問 34歳以下の雇用は平成18年の42%が、平成23年には36%に減少し、雇用形態は平成18年では正規雇用が45%だったが、平成23年には19%になっている。雇用促進の具体的な方策は。

市長 企業誘致、地域の活性化などで、若者の雇用など引き続き検討したい。

問 雇用対策の担当を設けて取り組んではどうか。

市長 雇用促進につながることであれば、積極的に推進したい。無料職業紹介所も取り組みを強化し、若者の雇用の促進に力を入れたい。

問 平成23年では子育て期の若者が求職者の34%を占める。保育サービスは就労に大切な要件である。

保健福祉部長 保育所不足や、サービスの不足が貧困家庭を招く結果もあり、保育所の整備を検討している。

問 8月には待機児童が出る可能性があるかと聞く。待機児童ゼロの方針は今後も継続するのか。

市長 今後も待機児童ゼロの目標を掲げ継続する。一時的な待機児童への対応は速やかに行う。

後発医薬品利用は進んでいるか

市長 利用普及率は27%、更に促進を図る。

| | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 就労決定者数 | 226 | 241 | 292 | 313 | 335 | 382 |
| 非正規雇用数 | 123 | 149 | 178 | 226 | 259 | 306 |
| 正規雇用数 | 103 | 92 | 114 | 87 | 76 | 76 |
| 正規雇用の比率 | 45.6% | 38.2% | 39.0% | 27.8% | 22.7% | 19.9% |

有期雇用化が進む雇用契約

◇議会だよりに掲載する一般質問の原稿は、議会議録をもとに質問した議員の責任でまとめたものです。

青柳小のプール改修を

(答) 予算の確保を含め整備をしていく



船越 義彰
 (自由)

問 今年度予算には、小中学校5校のプール改修工事が予定されている。しかし青柳小学校の改修費用は、含まれていなかった。青柳小のプールは、平成19年頃より水漏れにより、使用不能の状態が続いている。その上、すぐ横が川になっているので、フェンスにはマムシ注意の札や立ち入り禁止の札が下がり、殺風景な景色となっている。今から夏に向けて、他の学校ではプール授業の楽しい歓声の上がる風景が青柳小では、ここ5年くらい見ることができない。それでいいのだろうか。プール授業は近くにあるクロスバールこがで行われているが、送

迎のバス代やプール使用料などの経費がかかると思うが。

教育長 クロスバールこがのプールを快適に利用しているが、移動による時間ロスや経費負担の課題がある。今年度、古賀西小の改修工事を参考として、予算の確保を含め順次整備を行っていきたい。

下水道整備について

問 古賀市民の健康で快適な暮らしを守る重要なライフラ



整備改修が待たれる青柳小プール

インである、下水道事業は、地域住民が首を長くして待っている。農村部において平成10年頃から、農業集落排水事業によって、下水道整備がなされるとの説明をうけ、集落でもその条件を検討したが当時としてはまとまらず申請と

はならなかった。未着工の青柳区、小竹区、薬王寺区の下水道工事の計画を聞きたい。

市長 必要な法整備を整えながら、地元の意見をしっかりと聞き、できるところから手をつけていきたい。

(答) 行政の円滑な運営ため、早く探したい 副市長不在による、市政の停滞を危惧する



芝尾 郁恵
 (公明党)

問 第4次総合振興計画1年目の今年度、副市長不在という異例の状況での出発となりつまづいた感が否めない。切れ目ない市政運営は大丈夫か。副市長擁立に向けて見通しは、

市長 つまづいたとは全く思っていない。先方の事情もある。鋭意努力している。

問 工事の契約等、副市長決裁も多い。不在による停滞や

緊急時の危機管理体制に不安。

市長 業務量は増えたが、市政が滞らぬよう努力している。危機管理は再度庁内で徹底。

問 待機児童ゼロが厳しい状況になったが、定住化策としても有効な施策。市の自慢として、なんとしても死守すべき。

市長 待機児童ゼロの看板を降ろすことなく、鋭意努力する。

問 工業団地企業内保育は、今年から、事業所外の子どもの受け入れも可能となったと聞く。周知しては、

子育て支援課長 貴重な社会



空きスペースを利用した保育所に期待 (勤労者研修センター)

資源として、案内できるよう、事業所に早急に申し入れる。

問 あらゆる策を講じるべき。就労支援、より利用しやすい環境作りとして商工政策課などと連携し、団地内の勤労者研修センターを活用しての、保育事業を検討しては、

建設産業部長 企業の研修が目的で建設。補助金の問題等、厳しいが関係部局と協議する。

震災がれきの受け入れを前向きに検討すべき

問 議会で玄界環境組合に意見書を提出した。状況は、

市長 検討中だが、現時点では、焼却時発生灰等の処理など、課題が多く困難な状況。

問 北九州市が受け入れを決めた。近隣市としてできる限りの支援を再度検討すべき。

市長 現時点では難しい。

古賀市をPRする大型電光看板を設置しては (答) しつかり研究、検討していく



許山 秀仁
(自由)

問 5月20日に食の祭典が食品加工団地を中心に行われ、2万人を超える来場者があった。食品加工団地入り口に設置された「食の祭典・古賀モノづくり博」の垂れ幕看板についての評価は。

市長 看板はうまい具合にPRになったと認識している。古賀市の工業力、食品加工団地の結束力、古賀が持つ潜在的な力を強く感じた。

問 食品加工団地入り口の国道3号線交差点の空き地に、大型の古賀市情報案内板を設置して、古賀市の情報を大々的にアピールしてはどうか。大型看板に電光掲示板を組み込んで、古賀市の情報の



古賀市情報案内板 (イメージ)

テロップを流す。まつり古賀、食の祭典、童謡祭りなど、古賀市の各種行事やスポーツ行事。交通安全週間には、交通安全や飲酒運転撲滅。防犯・防火週間には、防火・防犯の呼びかけ。子どもたちが作った人権擁護の言葉、古賀市の企業の紹介。古賀市の特産品、葉王寺温泉、興山園や史跡、グリーンパークやコスモス館、観光資源などを紹介する。国道3号線は1日7万台以上の車が通っているので効果は抜群。電光掲示板には、

問 相談日は現状のままいくということは、これ以上相談を必要とする方がいないと判断したのか。

建設産業部長 ほかに相談者はおられるかと思っている。

問 相談員が対応する人数は限られる。2人で週3日ということが動かない限りは、相談件数は伸びないのではないかと。



阿部 友子
(明友会)

(答) 現状の内容で行っていく 消費者相談窓口の開設日数を増やしては

市内の企業からスポンサーを募って企業のコマースシャルを流し、広告料をいただく。このような電光や液晶スクリーンを使った大型看板を設置しては。

市長 さまざまな規制ある中で、最も良いPRが出来る広告の方法ということで、私自身も今後しつかり研究していきたい。どのような看板が最もふさわしいのか検討していきたい。

建設産業部長 市では、なんでも大きくコーナー、それから玄界弁護士センター関係の相談窓口も持っている。消費だけのことに限らず、いろんな機関等の相談もある。

問 相談員の人数及び開設日数は、相談件数と相関関係にある。苦情相談や被害情報が増もれている可能性があるかと判断する。相談の掘り起こしが十分ではないのではないかと。

古賀でどれくらいの被害額があるか、どれぐらいの救済額があつたか、把握しているか。

商工政策課長 すべてを把握しているものではない。



プレーパーク (冒険遊び場) を古賀市にも

問 国民誰もがどこに住んでもいいように、等しくサービスを受けられるようにするにはいけない。消費者行政充実を望む。

子どもが思いっきり遊べる環境、プレーパークの常設を

教育長 遊びは子どもたちの心身の成長に重要な役割を担っている。

問 プレーパークというのは、冒険遊び場と言われる。福津市、宗像市にも常設されている。古賀市にも常設を提案する。

建設産業部長 花見東に1カ所公園を新設する。また、マスタープランの中では、165カ所まで伸ばすという目標を持っている。そういう件も含めてやっていきたい。

**住民への説明会は実施されると考えてよいか
(答) 影響を及ぼすものであれば実施される**



仲道 誠明
(明友会)

問 土地対策指導要綱は、住民の知らない間に開発が行われることを防止するためとしている。業者による説明会は実施されるものと考えてよいか。

都市計画課長 地元代表が地域へ影響があると判断すれば実施される。

問 住民が知らない間に地元代表が承諾書に署名したら。

都市計画課長 そういう事になれば、地元代表から話を聞いて必要であれば対応する。

問 地元で紛争が解決する間、事業主と行政との協議会は中断、あるいは白紙に戻るのか。

都市計画課長 開発業者に対し、きちんと地域住民への説

明を求めることはできる。

問 規定以外の資料要求は。

都市計画課長 まず、住民が地元代表に話すことが良い。

問 開発承諾書署名について。

都市計画課長 自治会長が署名しても構わない。

問 説明会の開催時期は。

都市計画課長 地元説明会という形が必要と思っている。その上で周知のための期間が必要。

問 昨年度9月以降の経過と検討の結果はいつ出るのか。

都市計画課長 昨年度9月以降の経過と検討の結果はいつ出るのか。

花火禁止条例について



花火・バーベキュー禁止立て札
(久山町)

問 古賀市内の集团的農地(第一種農地)は何力所でその面積は。

建設産業部長 14カ所で約740ヘクタール。

問 それはすべて農用地か。

建設産業部長 農用地が約470ヘクタールと農用地外が270ヘクタール。

問 国は全国で407万ヘクタールから、約2%増の41



高原 伸二
(政風会)

建設産業部長 平成22年6月11日付で、国が出した農用地の確保等に関する基本指針にのっとり、農用地指定を進めていく。

問 古賀市農業振興地域整備計画が完成する2年間に農業施策が提案できるか。

市長 農業振興地域整備計画は、農用地指定だけが目的ではなく農地の集積・有効活用

**古賀市農業振興地域整備計画の方針は
(答) 基礎調査の結果を踏まえて**

市長 ほかの自治体を参考に手法を検討している。今年度中に方向性を出したい。

問 花火等で松林が大火災になつては取り返しがつかない。

市長 人災による被害は決して許されるものではない。

問 啓発看板の設置について。

総務部長 早急に検討する。

問 学校における児童生徒への指導は。

教育長 海岸を愛する活動等を通じて、松林に対する理解を深めていくことが大事ではないかと思っている。



集团的農地(第一種農地)の広がり

をし、後継者の育成・支援をしていく。

問 篠林地区(農地約12ヘクタール)の現在の固定資産税はいくらか。

建設産業部長 約30万円。

問 開発が終了すると固定資産税はいくらになるか。

建設産業部長 約数千円になる。

防災防犯で安心安全快適都市づくりの実現を (答) 地域と連携で体制の強化を図る



結城 弘明
(政風会)

問 防災・防犯体制と施策、行動計画や資機材支援体制は。

市長 市条例に基づき、協議会を設置。地域連携で、自主防犯パトや登下校時青パトに取り組み、支援体制は連絡協議会と検討。

問 全国で起きる事故を受け、通学路や自転車通学の改善や対策と、子ども一一〇番は運用できているか。

教育長 通学路は学校とPTAが協議し、教育委員会に報告。各校に点検調査を指示した結果、危険箇所は26カ所。子ども一一〇番は大事と認識。問 閉庁時、庁内の保安体制は。

総務部長 警備員と並行し、

機械警備等を含め検討。

問 ため池漏水確認と495号線沿い避難所と海拔表示を。

建設産業部長 ため池は71カ所保有し、順次改修予定。ま

ず震災ハザードマップに取り組み、海拔表示は来年度に検討。

問 スポーツ施設の広域利用に市はメリットあるのか。

市長 市外に6施設開放。市民も相互利用している。



児童見守り隊の交通安全指導 (米多比区)

(答) 市決断で教育委員会は準備する 合併還暦年をふまえ 市民歌と地域史を



吉住 長敏
(希来里)

問 スポーツ実施率全国平均44%に対し市は30・7%だ。教育部長 保護者も含め、外に出なくなった。

問 施設不足だ。1000m四方の二面野球場を。

市長 土地利用見直しを図る時点で、スポーツ施設、グラ

ンドを併せて検討。問 12月議会で身を守る冒険体験学習を提案したが。教育長 元氣アップチャレンジ事業を実施。

問 中学の武道必修化は歓迎。

教育長 県体育研究所の柔道研修を受け指導にあたる。

問 3年後の2015年は、現在の古賀市のルーツ旧古賀町、青柳村、小野村の合併から還暦60年。2017年は、市制20周年の節目。未来に市民が高らかに奏でる歌や曲をつくる考えは。

市長 古賀市では、現時点で市歌の制定は考えていない。問 市を終の棲家に定めた市民は多い。定住化の促進には、

情景にプラスした口ずさみやすいメロディ市民讃歌があるのは有効ではないか。教育長 大麥、夢のある角度の提案。古賀の風土を後々まで伝えていくような市の歌があるのは、悪いことではないと思うが、市民が盛り上がるような形が大事。

問 リーパスプラザは建て替え計画で3年後お披露目の時期がくる。ハード、ソフトの両面に文化芸術の振興の意味でも織り込まれたい。

教育長 オープン時には、記念行事を行うと思う。何か歌をつくってみなで歌うこと

もあらかもしれない。



朝倉市の図書

地域史調査会の組織を

問 以前教育長は、今後、古賀市には詳細な市史が必要と

なる。その時のためにきちん

と整理し、保存してきているとのことだった。踏み込んだ

答弁を。教育長 一つの時点かで市が

つくるということを決断され、市の方針として決まれば、準備をし、編さん事業に入ると

いうことになる。

スマートインター設置を考慮に入れた規制を (答) 活性化に向け必要であれば検討したい



清原 哲史
(希来里)

る。

問 図書館は、分館を小野、青柳地区に造り、本に親しむという配慮をすべきと思うが。

建設産業部長 対象は民間図書館であり、公立はあつていない。

問 良好な環境保全には、一定の規制が必要。一方、農家の実情は、高齢化や後継者問題を抱え、生計を立てられない。土地の有効活用で、活路を開く選択肢も残すべき。

市長 発展を阻害するとの指摘だが、説明会や意見募集を踏まえ検討したい。

問 農業外から収入を得ることで農業を存続させるべき。

市長 国の動向も注視し、市の農業のあり方を検討する。

問 素案とはいえ、先見性に乏しい。大学や図書館等を規制する必要があるのか。

建設産業部長 大学や大型病院を規制したが、あつても良いのではとの意見も受けてい



古賀サービスエリア 下り

問 国は、平成25年度に100カ所のスマートインターの

問 民間でも規制の必要はない。自然環境を利用しセラピー療法、ターミナルケアの病院が可能としているが。

建設産業部長 素案ではベッド数が多い病院を想定。

設置計画がある。薦野・米多比の利点は、サービスエリア(SA)に近いこと。設置されれば、産業の集積が可能だし、玄望園の企業誘致も前進する。設置を強力に働きかけるべき。

問 SAがあれば設置される可能性は極めて高い。この地域は、SA周辺地区として沿線地区同様の制限にすべき。

通学路の安全確保は急務。危険個所の把握は (答) 危険個所は26カ所



前野 早月
(希来里)

建設産業部長 玄望園は、マスタープラン、総合振興計画で掲げている。今回の内容は意見として伺う。

問 危険個所の把握方法は。

教育長 教師、児童生徒、保護所等が現地を歩き調査、点検。教育委員会は、緊急に建設課、粕屋警察署の立会いの

問 市内の交通事故発生状況

市長 データの収集、分析は必要と認識している。

問 26の危険個所の対応は。

建設産業部長 金額的なことも計算しながら、緊急個所を整備していく。

問 市内の横断歩道の把握は。

問 全体数は把握していない。多くの横断歩道、道路標識が薄くなり、消えかけている。整備や補修が必要だが。

建設産業部長 所管が警察なので、市ではできない。

問 要望して頂きたい。

市長 しつかり状況を把握した上で、警察に働きかける。

副市長不在。循環型都市古賀に向けリーダーシップを

問 市長が目指す循環型都市古賀とは。

市長 環境への負荷をできるだけ低減し、環境に配慮したまちづくりを推進すること。

問 各課にまたがる大きなテーマ。副市長不在の中、市長のリーダーシップで推進を。

市長 当然関わっていく。



安全な通学路に (舞の里小通学路)

市民活動紹介 ボランティア 訪問 ⑦

まちの草の根活動
 紹介しま〜す!



昨年の「水辺の楽校」の様子

毎年、飛翔調査や自然環境教室、水辺の楽校、河川清掃、昔遊びの継承など多彩な活動をされている同会ですが、特に小野小学校のホタルの幼虫

平成6年に発足した「古賀市ほたるの会」(会長・河野昭七さん、会員23人)は、「ホタルを守ることを通して美しい自然環境を守り、次の世代へつないでいくこと」を目的としています。古賀市で見られるホタルは4種類あります。はじめに飛ぶのはゲンジボタル、1週間くらい遅れてヘイケボタルなどが飛びはじめるということです。会長の河野さんは「光り方もそれぞれ特徴があつて、ゲンジは2秒間隔、ヘイケは1秒間隔、ヒメボタルはチカチカと光る。でもメスへのアピールは抜け駆けなしで、みんな一斉に光るんですよ。」とホタル観賞の楽しみ方もお話ししてくださいました。

今年には幻想的なホタルのひかりが、豊かな自然環境を願う瞬きに見えた初夏でした。

の飼育から放流体験では、子どもたちが、家庭から出される排水について大人に教えることもあるそうで、子どもたちが身近な環境に関心を持つてくれるのが何より嬉しいとのことでした。たくさんホタルが飛びまでは、地域に草刈り時期の説明や、明かりを消してもらうようお願いがあります。会



飛翔調査後の報告会



古賀市ほたるの会
 自然を守り、次世代へつなぐ



表紙のことは

西小学校の全生徒で砂像を作る、「砂の芸術」づくりが、7月5日古賀海岸で行われました。梅雨空の下、小雨にぬれながらの作業でした。



第2回定例会の傍聴者は50人でした。第3回定例会は9月4日(火)開催予定です。傍聴、心よりお待ちしております。また、6月よりインターネットによる中継や録画配信も行っております。

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|
| 議員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 | 議長 |
| 阿部 友子 | 倉掛 小竹 | 前野 早月 | 吉住 長敏 | 姉川 さつき |

この夏はロンドンオリンピックがとても楽しみでした。悲惨な事故や事件のニュースが流れて、気持ちがあふさぎそうなる時も、真剣にスポーツに励み、結果の良し悪しに涙する姿はとても美しく、人間の持てる力に気づかされて元気をもらいます。今度のオリンピックで特に注目したのは、仙台市の被災者



がんばれニッポン

を思い出しました。編集委員も6年目となりましたが、ありのままを分かりやすく、という初心を忘れずにこれからも頑張ります。ご意見、ご要望をお寄せください。姉川 さつき

編集後記

この夏はロンドンオリンピックがとても楽しみでした。悲惨な事故や事件のニュースが流れて、気持ちがあふさぎそうなる時も、真剣にスポーツに励み、結果の良し悪しに涙する姿はとても美しく、人間の持てる力に気づかされて元気をもらいます。今度のオリンピックで特に注目したのは、仙台市の被災者

代表として聖火ランナーをつとめられた三品貞治さんと、過去一度も女性を出場させていなかったサウジアラビアの女性選手が馬術競技で出場することです。オリンピックは参加することに意義がある。という初心を思い出しました。編集委員も6年目となりましたが、ありのままを分かりやすく、という初心を忘れずにこれからも頑張ります。ご意見、ご要望をお寄せください。姉川 さつき